



# 西藤っ子だより



学校教育目標：『自主と創造に満ちた人間性豊かな児童の育成』

目指す児童像：「学ぶ子」「やさしい子」「強い子」

第6号 令和元年8月28日発行

夏休みも終わって1学期の後半の授業が始まり、教室や体育館にも元気な子どもたちの声が戻ってきました。

夏休みの期間、ラジオ体操や見守り活動など、地域の方には大変お世話になりました。また、各ご家庭でも、毎日の学習や作文・図画など夏休みの課題の提出にご協力いただき、どうもありがとうございました。夏休み中、子供たちは学校を離れ、地域の中で様々な体験をさせて頂く事が多かったのではないのでしょうか。一段と成長した子どもたちが活躍してくれることを楽しみにしています。

今年の夏休みも、体温よりも気温が高くなった地域があり、暑さに悩まされた夏でした。これからは運動会や連合体育大会の練習など体育的な行事が予定され、外での活動が続くので、熱中症に気をつけてながら、活動を行っていきたいと思います。

## \*\*\* 着衣水泳 \*\*\*

夏休み前のプール学習で、服を着たまま水の中に入る着衣水泳の授業を行いました。水の事故から自分の命を守るための練習です。ペットボトルを使って水に浮くことができることや、普段着ている洋服では泳ぎにくいことを体験しました。



## \*\*\* つくし児童館 夏祭り \*\*\*

7月24日、つくし児童館で夏祭りが行われました。子どもたちは、配られた工作の材料を使って、フラワーバスケットやマジックハンドを作ったり、紙で作ったロケットや金魚を飛ばして遊んだりしました。とても楽しそうでした。



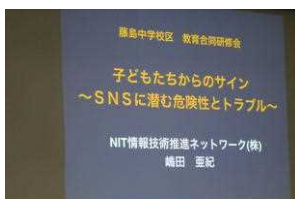
## \*\*\* にやかし祭 \*\*\*

7月27日、「にやかし祭」が行われました。あいにくのお天気で、民踊などのプログラムは体育館の中で行いましたが、バルーンショーから始まった祭はとても盛り上がりました。PTAでも、色々な味のかき氷のお店を出しました。



## \*\*\* 藤島中学校区研修会 \*\*\*

7月31日に県立武道館で、藤島中学校と西藤島・日新・明新の小学校の先生が集まって研修会を行いました。兵庫県からお招きした講師の先生に、次々と新しくなるSNSに潜んでいる危険性について、教えていただきました。



### \*\*\* 第2回 資源回収 \*\*\*

8月18日に、今年度2回目の資源回収を行いました。おかげさまで、たくさんのアルミ缶や空き瓶、雑誌や新聞などの古紙を回収することができました。市からの補助金は、子どもたちの活動に役立てたいと思います。



### \*\*\* 親子奉仕作業 \*\*\*

8月18日の早朝より、PTA 親子奉仕作業にご協力いただきありがとうございました。暑い日にも関わらず、校庭の草や側溝の泥をきれいにして下さったおかげで、1学期後半を、気持ちよく健康に過ごすことができました。



## 平成31年度 全国学力・学習状況調査の結果について

今年度6年生を対象に行われた、全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。今年度は、国語と算数の2教科を調査しました。また、昨年度までは、それぞれ「主として知識に関するA問題」と「主として活用に関するB問題」に分かれていましたが、一つに統一されました。

本校の学力の状況は、国語については福井県の平均と全国の平均との間で、算数については、全国や福井県の平均より上回っているという結果でした。

算数では、台形の性質についての知識や理解に優れ、図形の領域に関する正答率が高くなっていました。逆に引き算や割り算などの計算に関しての考え方がやや苦手なので、今後問題を解く時には、式の意味や計算の仕方の意味について丁寧に指導していく必要があることが分かりました。

国語では、文章を読んだ時、内容を的確に押さえることは得意ですが、自分の考えを明確にすることは苦手でした。また、学習した漢字を文の中で正しく使うことや、ことわざの意味を理解して自分の表現に用いることについても正答率が低くなっていました。伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項について、繰り返し練習しながらしっかり定着させていくことの大切さが分かりました。

次に、子供たちの生活の様子や学校生活についての質問結果から分かったことです。

「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対し、97%の児童が『している・どちらかといえば、している』と回答していました。また、「難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか」は、『当てはまる』が64%と回答しました。この64%は、県や全国と比べると、倍ぐらいの高い結果で、本校の6年生は『やや当てはまる』の21%を含めた85%が、夢や希望を高く持ち、前向きに挑戦し続ける強い意志を持った児童であることが分かります。

また、「学校に行くのは楽しいと思いますか」という質問に対しては『当てはまる』と答えた児童が64%と県や全国の値より高かったのに対して、逆に『どちらかといえば当てはまらない』と答えた割合も15%で県の8%の倍近くありました。割合的には低いのですが、全員が行くことを楽しみにできる学校にしていきたいと考えています。

学習に関しては、85%の児童が「家で計画を立てて勉強をして」おり、3分の1の児童が平日2時間以上学習していました。本校の基準である「10分×学年+10分」より、しっかり学習していることが分かります。読書についても平日に1時間以上している児童の割合が23%と、県や全国の平均より高い傾向にありました。しかし、全くしないという児童も23%以上いて、こちらも県や全国より高い割合を示していました。

本校の6年生は、新聞をよく読み、地域の行事に積極的に参加している割合が高いという結果が出ています。そういう実態を活かし、これからも、子どもたちと地域とのつながりを深めていきたいと考えます。

